

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー） 【私費外国人留学生選抜】

教育目標

法文学部は、情報化、国際化および地域の変化に伴う諸問題に適切に対処できる現実的な問題解決能力をもつ人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

- (1) 人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を備えている人
- (2) 地域社会と世界の人間・文化・社会に関心をもつ人
- (3) 現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得に意欲のある人
- (4) 大学で自分の将来及び可能性を探求する意欲のある人

2. 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語の基礎学力
- (2) 外国語の中でも特に英語の基礎学力
- (3) 地歴・公民における社会科学の基礎知識
- (4) 数学の基礎学力
- (5) 理科における自然科学の基礎知識
- (6) その他学科の特色に応じて求められる能力

3. 入学者選抜の基本方針

私費外国人留学生選抜においては、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験、個別学力検査により、地域社会と世界の人間・文化・社会への関心、現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得への意欲、大学で自分の将来および可能性を探求する意欲について、総合的に評価します。